

# 平成 28 年度も学力向上に挑戦！

平成 28 年度も、「学力定着・学力向上の取組」を継承します。生徒たちの成長を糧に、地に足のついた確かな学力を身につける授業づくりや家庭学習の習慣形成に工夫を凝らします。

## ■書く力をつける

### ☆文章を書く

- ①時間割・宿題だけでなく、生活ノートのコメントを書く（7行書くことにチャレンジ！）
- ②学級日誌の記録を書く（記事の部分もきちんと書こう！）
- ③行事や道徳、授業で感想を書く（用紙の行数いっぱい書こう！）
- ④テストの記述問題を書く（原稿用紙のマスをきちんと埋めよう！）

☆『滴一滴ノート』（新聞を読む、正しく丁寧に写す、要旨をまとめる等、総合力をつけよう！）

## ■家庭学習の習慣をつける

### ☆デイリーワーク（毎日の宿題）

- ①漢字練習ノート1ページ以上
- ②英語練習ノート1ページ以上
- ③予習・復習
- ④「<sup>プラス</sup> + 1」→『夢ノート』一日一題  
(テスト直しをしよう)

### ☆ウィークリーワーク（週末プリント）

- ①毎週末、順番で5教科学習プリントに取り組む
- ②教科により、課題を設定して取り組む

## ■学校で進めている学力向上策

### ☆小テスト

(5教科の授業で小テストを実施、理解度チェックをする)

### ☆毎日10分学習

(毎日帰りの会で5教科ミニプリントを順番に取り組む)

### ☆テスト前放課後学習(3日間45分)

(国・数・英に社・理を組み合わせ、定期テスト対策)

### ☆3年放課後教室(週2日45分)

(国・数・英に社・理を組み合わせ、入試に向けた復習)

## ■生徒自らがつくる学びの構え

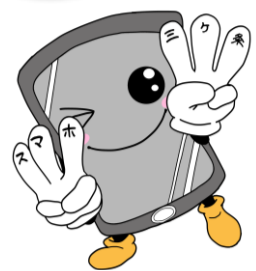
☆定期テスト学習計画表→テスト週間の学習時間を確保しよう

☆メディアコントロール自己チェック表→テスト週間のメディアの時間を減らそう

## ■授業も変えます！

「ICT機器の活用」「ノートをきちんと書く」「生徒がわかるための工夫、教師の説明だけでなく生徒が考える・活躍する授業」など、授業を変える努力をします。そのためのしつても徹底します。

家庭学習の習慣をつける！  
課題は、完全提出！  
課題の内容チェック！



プラス  
+ 15分

マイナス  
- 15分

# 平成28年度研究の重点項目



## 【1】ICT教育の推進

- 校務支援システムの研究を通して、効率的な校務処理を進める
- デジタル教科書の活用（国語・英語）による授業改善を行う。
- 全ての教育活動でICT機器の活用を進める
- 生徒のICT機器活用場面を設定し、自己表現力を豊かにする。
- ICT機器を活用する授業研究会を公開する：10月26日(水)



## 【2】人権教育の推進

- 道徳を中心に全ての教育活動で人権教育を進める
- ハンセン病について学び、広い視野を持って人権問題を考える
- いじめ問題に取り組む週間を設定し、いじめ防止を促進する
- 授業公開 6月7日(火) 2, 3年
- 授業研究会 6月8日(水) 1年
- 人権問題に取り組む週間を設定し、人権意識を高める
- 授業研究会 12月8日(木)



## 【3】『かつたっ子15の春』学びのスタンダード

- 小・中で「かつたっ子授業のスタンダード」を定着させる
- 小・中で漢字力を高める取組を進める

# 学力を支える心育と人間関係づくり



学びの前に、心の  
構えと豊かな人間  
関係を…

落ち着いた学習  
環境の下で、意欲を  
引き出す授業を…

家庭学習の習慣  
形成で学力定着を  
…